

科目名	電子機械システム工学特別研究	科目コード A1010
-----	----------------	----------------

専攻名・学年	電子機械システム工学 専攻1, 2学年 (プログラム3, 4学年)	担当教員	電子機械システム工学専攻 全教員		
単位数	14単位・必修	開講期間	通年	時間数	630時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(0), 演習(0) 実験(0), その他(630)
教科書	指導教員が適宜配布する				
補助教材					
参考書					

A 科目の概要	
電子機械システム工学分野における特定の研究課題について、指導教員のもとで学術研究を行う。	
B 到達目標	
<p>電子機械システム工学分野における特定の研究課題について、指導教員のもとで材料学、計測・制御工学、設計・加工工学、エネルギー変換工学、電子材料工学、電子デバイス工学、情報・通信工学、環境エネルギー工学の各分野の学術研究を行い、その研究成果を論文にまとめる。</p> <p>研究成果の学会発表を目標とする。</p> <p>この特別研究を通して技術開発能力、研究遂行能力および発表能力を養成する。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(B, E, F, G)
D 履修上の注意	
自主的に研究計画を作成し、計画的に研究を遂行する必要がある。また研究発表では、十分練習を行って、他人に理解してもらえ発表を行う心構えが必要である。	
E 評価方法	
<p>電子機械システム工学分野における特定の研究課題について、指導教員のもとで材料学、計測・制御工学、設計・加工工学、エネルギー変換工学、電子材料工学、電子デバイス工学、情報・通信工学、環境エネルギー工学の各分野の学術研究を行い、その研究成果を論文にまとめ、その論文内容を評価する。(60%)</p> <p>研究成果の学会発表を目標とし、発表したかどうかを確認し、評価する。(10%)</p> <p>この特別研究を通して技術開発能力、研究遂行能力および発表能力を養成できたかどうかを研究発表会において評価する。(30%)</p> <p>指導教員による評価【40%】、研究論文【40%】、研究発表【20%】の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容

週	内 容	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		